

兵庫県職員 リハビリテーション職の紹介



兵庫県職員として働く療法士の魅力

特色のある施設

超急性期の総合病院、急性期から訪問リハまで行う病院、精神・小児・がんに特化した専門病院といった病院から、行政の立場から地域ケアに関わることの出来る施設があります。

そのような特徴のある施設での経験を積むことが出来ます。

兵庫県職員として働く療法士の魅力

やいがい

- ・最新の治療に携わることができ、様々な疾患を経験することができます
- ・急性期だけではなく、回復期～在宅復帰までのリハビリテーションを経験できます
- ・精神・小児・がんなどに特化した専門的な分野の経験ができます
- ・行政の立場から地域ケアに関わることにより、「リハビリの専門職」と「行政職」の2つの専門性を発揮することができます

教育体制

共に育つ

一方的な教育ではなく、互いに高め合い、成長をなし得るために、リハビリテーション部門全体で協力し、共に育む目的で「共育」プログラムをすすめています

ステップ	共育目標	県職員研修	各職種 専門研修	学会認定資格・学位取得
1 (新人)	基礎知識と技術の習得 県職員としての自覚と責任ある行動 与えられた職務を適切に遂行する 職員間の信頼関係を構築する	新任職員研修 新規採用研修論文	〔院内〕職場内研修会・部署別研修会 〔院外〕各種研修会・学会発表・論文発表 教育委員会主催研修会	(各種学会認定資格) ○理学療法士 ・認定理学療法士、専門理学療法士 ・3学会合同呼吸療法認定士 ・心臓リハビリテーション指導士 ・腎臓リハビリテーション指導士 ・糖尿病療養指導士 ・呼吸ケア指導士 ・認知症ケア専門士 ○作業療法士 ・認定作業療法士、専門作業療法士 ・3学会合同呼吸療法認定士 ・心臓リハビリテーション指導士 ・呼吸ケア指導士 ・認知症ケア専門士 ○言語聴覚士 ・認定言語聴覚士 ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会指導士 (学位)大学院修士課程・博士課程
2 (2~4年)	専門知識と技術の研鑽・応用能力の習得 日頃の成果を学術大会で発表する (県立病院学会)→県に入職3年以内に実施 後輩への適切な指導が行える	フォローアップ研修 マンツーマン指導員研修		
3 (5~10年)	専門知識と技術の研鑽 高度な実践能力・専門知識の習得 問題解決能力の向上 コーチング技術の習得 学生実習指導が適切に行える 日頃の成果を学術大会で発表する(全国学会)	主任研修 主査研修 課長補佐研修 主任専門員研修 若手面接試験員向け研修 課長級面接試験員向け研修		
4 (11~20年)	専門知識と技術の研鑽 リーダーシップ能力の向上 日頃の成果を学術大会で発表する(全国学会) 高度な専門知識の習得 リハビリテーション部門会議の各種委員会の中心となる			
5 (21年以上)	管理運営能力の習得 日頃の成果を学術大会で発表する(全国学会) 高度な専門知識の習得および更新 リハビリテーション部門会議各種委員会の責任者となる			

4年目までは、
マン・ツーマン指導員
がついてサポートしま
す。

配属先と配置図



兵庫県職員 療法士数(R6.4)

年々、仲間が増えて
います。

	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	合計
尼崎総合医療センター	20	9	7	36
西宮病院	11	7	4	22
加古川医療センター	8	4	3	15
はりま姫路総合医療センター	26	8	5	39
丹波医療センター	19	7	3	29
淡路医療センター	11	5	2	18
ひょうごこころの医療センター	1	8	0	9
こども病院	4	1	4	9
がんセンター	4	1	1	6
身体障害者更生相談所	1	0	0	1
但馬長寿の郷	6	1	0	7
病院局	1	0	0	1
合計	112	51	29	192

※正規職員・再任用職員のみ

尼崎総合医療センター

- ☐ 特殊性・専門性の高いリハビリテーションの実施及び先進的リハビリテーション治療の導入を推進する
- ☐ 高度急性期医療におけるリハビリテーションに対応できるセラピストの育成
- ☐ ロボット技術を用いた先端テクノロジカルリハビリテーションの推進



理学療法 (PT)

- ・ 多種多様な疾患に対応しています。
- ・ 小児疾患、心疾患に対するリハ、脳卒中ケア病棟でのリハを行っています。

作業療法 (OT)

- ・ 入院早期よりADL訓練、高次脳機能訓練を行っています。
- ・ 神経難病の患者さんへの支援を積極的に行っています。

言語聴覚療法 (ST)

- ・ 小児から成人まで幅広く言語療法を行っています。
- ・ 摂食嚥下療法は耳鼻科と密に連携して行っています。

人員

理学療法士 28名

作業療法士 10名

言語聴覚士 9名

男性 22名 女性 25名

20~30代のスタッフが多く活躍している職場です!!

疾患別にチームに分かれており、より詳しく、様々な領域のリハビリテーションを学ぶことができます。
(PT4年目)

Message

リスク管理を学びながら、患者様の生活を見据えた介入を行なうことができます。また悩んだときは先輩方に相談しやすく、丁寧に教えてくださいます。
(OT3年目)

乳児から成人まで脳卒中や神経難病、嚥下、がん、聴覚などAGMCならではの患者様に関わることができます。
(ST4年目)

病院のホームページ
QRコードはこちら↓



西宮病院

□ 第3次救命救急センター併設であり、整形外科疾患、中枢神経疾患、呼吸器疾患、心疾患を中心とした急性期リハビリテーション

□ コミュニケーションが良好で、和気あいあいとしており学会、研修会などに参加しやすく、休暇も取りやすい職場環境



理学療法 (PT)

- 各分野に認定療法士がいるので相談しやすいよ。
- 自分の極めたい分野を深く勉強することができるよ。



作業療法 (OT)

- 対象疾患が多く、いろんな患者様と接することができるよ。
- ICUから積極的に携われるよ。



言語聴覚療法 (ST)

- 多様な原因による嚥下障害を経験することで摂食嚥下障害に強くなりますよ。



人員

理学療法士 12名

作業療法士 8名

言語聴覚士 4名

男性 12名、女性 12名

救急や交通外傷をはじめ様々な疾患に対する知識、技術が身に付きます。
(PT11年目)

休みを多くとりやすいので仕事とプライベートの両立が可能です。
(OT8年目)

スタッフ同士、話しやすく気軽に相談や情報交換ができるので、とても心強いです。
(ST14年目)

Message

病院のホームページ
QRコードはこちら↓

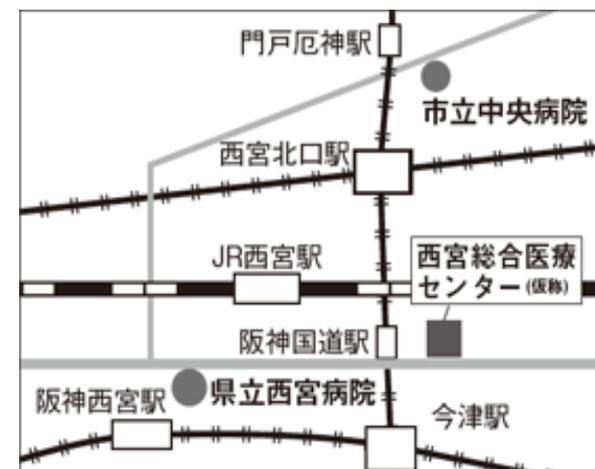




西宮市立中央病院との統合再編について



- 名称 : 西宮総合医療センター (仮称)
- 場所 : 西宮市津門大塚町 (敷地面積 : 約26,000㎡)
- 診療科目 : 35診療科 (心臓血管外科、脳神経内科、精神科を新設)
- 病床数 : 552床 (一般病床544床、精神科病床8床)
- 開院予定 : 2026年度 (令和8年度)



加古川医療センター



□ 専従のリハビリテーション医のもと、早期からの急性期リハビリテーションを実施し、退院や地域の回復期病院へとつないでいます。

□ リウマチ患者さんへのリハビリテーションや、緩和ケア病棟でのがんリハビリテーション、リハビリテーション医の得意とするスポーツリハビリテーションも行っています。



理学療法(PT)

- ・ ICUや救命病棟にて超急性期から介入しています。
- ・ 整形外科術後が半数を占めます。



作業療法(OT)

- ・ リスク管理下で離床、ADL練習、上肢の機能的練習を実施。
- ・ 手の外傷、RA術後のハンドセラピー、手の装具療法も行っています。



言語聴覚療法(ST)

- ・ 摂食嚥下障害が多く、失語症、構音障害、高次脳機能障害にも対応しています。



人員

リハビリテーション専従医 1名

理学療法士 11名 (非常勤3名含む)

作業療法士 5名 (非常勤1名含む)

言語聴覚士 4名 (非常勤1名含む)

男性13名、女性7名

超急性期から緩和ケアの患者さまとの関わりを通し命の尊さを日々感じながら奮闘しています。

(PT7年目)

Message

早期から患者様のADL拡大に関われ、大変やりがいを感じます。装具作成等の特色もあり、専門職としてのスキルアップも目指せる環境です！

(OT6年目)

様々な疾患の患者様1人1人と向き合うことは苦労もありますが、やりがいは大きいです。

(ST11年目)

病院のホームページ
QRコードはこちら↓



はりま姫路総合医療センター



□ はり姫では、リハビリテーションを「患者さんとともに」行います。

□ リハビリテーションスタッフは「あなたらしい暮らしの再構築」を全力でサポートします。



理学療法 (PT)

- ・ 脳神経疾患、循環器疾患、整形外科疾患を中心に対応しています。
- ・ 多種のチーム医療で活動しています。

Message

スタッフ同士仲が良く、先輩後輩関係なく話しやすい環境です。超急性期だからこそ学べることが多く、日々患者さんへの感謝を忘れずスキルアップに励んでいます。

(PT 5年目)

作業療法 (OT)

- ・ 脳神経疾患、整形外科疾患を中心に循環器疾患までOTも積極的に対応しています。

様々な疾患の方がおられ大変ですが、やりがいを感じながら働けると思います。

(OT 16年目)

言語聴覚療法 (ST)

- ・ 脳神経疾患や循環器疾患、摂食嚥下等に対応しています。
- ・ 栄養サポートチーム (NST) でも活動しています。

多くの診療科や設備が揃っています。日々自分の成長を感じられる環境だと思います。

(ST 7年目)

人員

理学療法士：正 28名 非 4名

作業療法士：正 8名 非 1名

言語聴覚士：正 5名 非 1名

男性 24名、女性 23名

病院のホームページ
QRコードはこちら↓



丹波医療センター

- 急性期から回復期の治療を行っており、さらに地域スタッフとの連携を密に行い、切れ目のない医療を提供しています。多職種連携が取りやすい職場環境です。
- 急性期病棟と地域包括ケア病棟に加え、R4年度には回復期リハ病棟も開設されました。また、丹波市健康センターミルネの訪問看護ステーションにスタッフを派遣し、急性期から在宅までのリハを提供しています。



理学療法(PT)

- ・ 運動器疾患(人工関節含)や脳血管疾患、心臓疾患、小児疾患やがん疾患(緩和ケア含)などに対する理学療法を行っています。



作業療法(OT)

- ・ 外傷による骨折や脳血管疾患を中心に対応しています。地域的手に高齢者が多く、認知症に対する作業療法もを行っています。



言語聴覚療法(ST)

- ・ 脳血管疾患後の言語・コミュニケーション障害や摂食嚥下障害などに対する言語聴覚療法を行っています。

人員

理学療法士21名

作業療法士7名

言語聴覚士3名

男性16名、女性15名

多職種連携で質の高いリハが提供できるよう取り組んでいます。
(PT12年目)

Message

職場は活気があり和気あいあいとした雰囲気です。先輩方は優しく、親切丁寧に指導して下さいます。
(OT12年目)

他部門のスタッフとの関係も良好です。リハ部門内での連携も密で働きやすい職場です。
(ST5年目)

病院のホームページ
QRコードはこちら↓



淡路医療センター

- 急性期のリハビリ・治療を行っています。
- 院内スタッフ・地域との連携をしっかりと行っています。
- 地域連携パスを島内で積極的に使用しています。



理学療法(PT)

・14名で脳血管、運動器、心臓リハビリ、ICU・EICUでの急性期の早期離床、がんのリハビリを行っています。



作業療法(OT)

・身障部門5名、精神科部門1名で対応しています。主に、脳血管、運動器、精神科の急性期のリハビリテーションを行っています。



言語聴覚療法(ST)

・摂食嚥下障害をはじめ、失語症、構音障害、高次能機能障害など、多岐にわたる疾患を、3名で対応しています。

人員

理学療法士14名

作業療法士6名

言語聴覚士3名

男性15名、女性8名

20代、30代の職員が多いです

気軽に質問のできる環境で、目標となる先輩がたくさんいます。多様な疾患に対する理学療法を経験することが出来ます。
(PT3年目)

Message

様々な分野の疾患を経験することができ、難しいことありますが、やりがいのある職場です。
(OT2年目)

特に摂食嚥下領域のリハビリを実施する事が多いです。他職種と連携してあらゆる疾患に対応するため、日々多くのことを学べます。
(ST5年目)

病院のホームページ
QRコードはこちら↓



ひょうごこころの医療センター



こどもから高齢者まで、あらゆる年代の患者さんを対象にしています



急性期から回復期のリハビリテーションを行っています



地域関係機関と密に連携をとっています



デイケア

- ・ 集団療法を中心としたリハビリテーションを行います。思春期プログラムほか、多様なプログラムを通じて一人一人にあった社会参加をめざしています

作業療法

- ・ 入院早期から介入し、在宅移行のための作業遂行能力、生活能力の評価と地域社会への移行支援、訪問による在宅定着支援等を行っています

外来療育

- ・ 発達障害のある者に対して、社会生活技能や認知技能の改善、遊びや趣味活動の促進をしています。また、家族支援にも取り組んでいます

人員

理学療法士1名

作業療法士8名

言語聴覚士1名

精神保健福祉士1名

看護師2名

事務員1名

男性6名、女性8名

病院のホームページ
QRコードはこちら↓



患者様を中心に話し合い、多職種の皆さんと気軽に相談できる職場です。また、患者様はとても温かく、自然とこころがなごみます。患者様が作業療法を通し、その人らしい生活が送れるよう、一緒に考えつつ日々勉強しています。

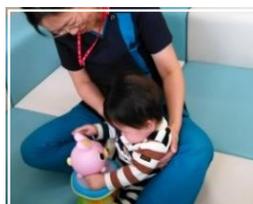
(OT3年目)

Message

こども病院

□ ワークライフバランスを大切にしている職場です。
研究など、自己研鑽の場が与えられています。

□ 病院が新しく明るい。
こどもが楽しめるような待合スペースもたくさんあり、雰囲気は明るいです。



理学療法 (PT)

- 様々な小児疾患の
新生児期、急性期から
関わります。
- こどもたちに「させる」の
ではなく「導き出す」アプ
ローチしてみませんか？

作業療法 (OT)

- 新生児科、脳外科と血液腫
瘍内科、整形外科の子ども
に介入しています。
- 発達、機能向上を
促しています。

言語聴覚療法 (ST)

- 新生児の急性期から介
入しています。
- 聴覚、嚥下、言語発達、
高次脳全て経験できます。

人員

理学療法士4名

作業療法士1名

言語聴覚士4名

男性5名、女性4名

20代2名、30代5名、50代2名

PT・OT・STとも
コミュニケーションが
とりやすい温かい
雰囲気の職場です。

経験豊富な先輩が
丁寧に指導してくれます。

産休・育休・時短など
を利用しながら
活躍できます。

Message

病院のホームページ
QRコードはこちら↓



がんセンター

□ がん治療に特化した病院です。国から指定を受けている兵庫県の都道府県拠点病院として、兵庫県のがん治療の中核を担います。

□ がん治療の予防、回復、維持、緩和期、全経過を通じて個々の症状に適したリハビリを実施しています。



理学療法(PT)

- ・ 自宅で安心して生活出来るよう本人・家族の支援に力を入れています。
- ・ 多職種と意見交換をする機会も多く、幅広い視点で学ぶことが出来ます。



作業療法(OT)

- ・ 頭頸部/歯科口腔外科、乳腺外科等、様々な疾患に介入しています。
- ・ リンパ浮腫に対する運動療法も実施しています。



言語聴覚療法(ST)

- ・ 内科疾患のみでなく頭頸部癌・食道がんを中心とした様々な外科疾患のリハビリについて学べます。
- ・ 多職種との連携を大切にしています。

人員

理学療法士4名

作業療法士1名

言語聴覚士2名

動作面から精神面まで、ここでしか学べないことがたくさんあります。
(PT7年目)

Message

その人なりの、その人らしい生活を「作業」を通じて一緒に支援しませんか？
(OT13年目)

専門病院ならではの学びや経験が出来ます。コミュニケーションも他職種だけでなくリハビリ科内でも取りやすく働きやすい職場です。
(ST22年目)

病院のホームページ
QRコードはこちら↓



身体障害者更生相談所

対象者

身体上に障害がある18歳以上の人

神戸市(手帳はさらに西宮、尼崎、姫路、明石)を除く

補装具

義肢、装具、姿勢保持装置、車椅子、
電動車椅子、重度意思伝達装置等

自立支援医療(更生医療)

人工股(膝)関節置換、ペースメーカー
植込、血液透析、HIV等

身体障害者手帳

視覚障害、聴覚・平衡機能障害、音
声・言語・そしゃく機能障害肢体不自由
心臓機能障害、じん臓機能障害等



スタッフ

事務職員のほか、医師、理学療法士、
看護師、身体障害者福祉司等
計16名

理学療法士は補装具判定(主に姿
勢保持装置)の専門的助言や身体障
害全般の指導助言を行う

施設のホームページ
QRコードはこちら↓



但馬長寿の郷

いこい、ふれあい、学び、楽しむ。

但馬長寿の郷



過疎と高齢化の著しい但馬地域を「生きがいに満ち、安心して暮らせる地域」とするために県が設置した地方機関です。

医療機関のように治療に携わることは出来ませんが、元気な方から要介護の方まで、地域の高齢者の暮らしを支えるため、「リハビリの専門職」と「行政職」の2つの専門性を発揮して但馬地域の地域ケアシステムの構築に寄与しています。

○ 「リハ専門職」としての役割

理学療法士・作業療法士の派遣

公民館で体操指導
虚弱高齢者への運動指導
ケアマネジャーと在宅訪問
介護施設スタッフへの指導



すこやかセンターの運営

展示場の見学・相談福祉
用具の研究開発支援



研修の企画・運営

負担の少ない介助技術指導
実践発表を通じた連携



○ 「行政職」(シンクタンク)としての役割

リハ専門職としての関わりを通して得られた知見等を基に、市町が実施する施策等への支援を行います。



- 地域課題の調査と対策の提言
- 市町が実施する事業の企画や評価の支援
- 介護事業所の職場定着・人材育成支援
- 介護職を対象にした専門研修の企画
- 国の動向の解説と情報提供 …etc

経験豊富な先輩が責任を持って教育します。
今までにない新しい分野で共に頑張ってみませんか？

施設のホームページ
QRコードはこちら→

